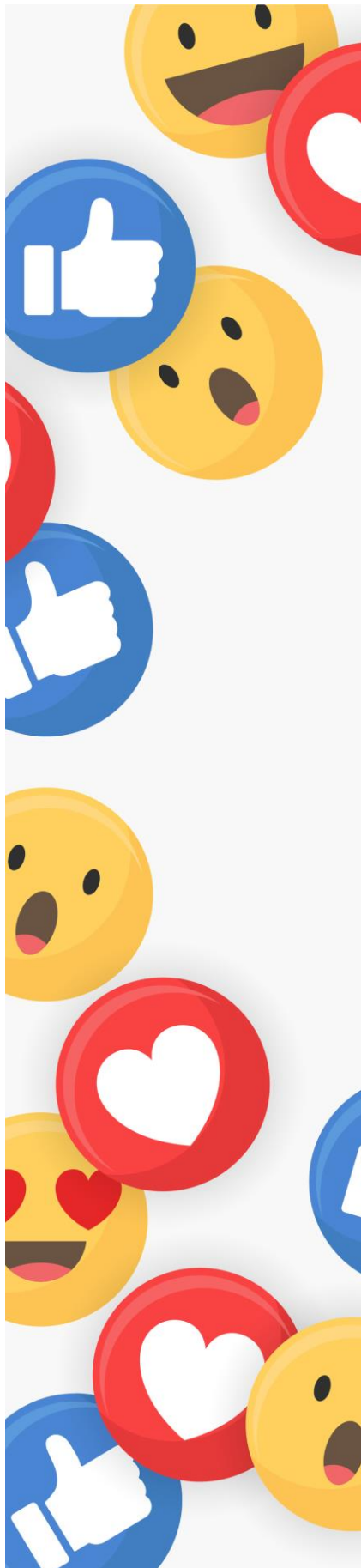


Full Speed

月刊SNSレポート 2022年7月号

Monthly **SNS** Report Vol.036



03	News
04	Facebook
05	Twitter
06	Instagram
08	LINE
09	YouTube
10	Release
11	ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

SNS最新ニュースまとめ

SNSに関連する最新ニュースをご紹介します。

日付	SNS媒体	概要	詳細
6/20	 Facebook	<p>▶新しいコミュニティフィードバックポリシーを発表 新しいフィードバックポリシーでは、レビューが実際の購入経験に基づいていることを確認し、関連性のない不正なレビューは削除されます。</p>	P.04
		<p>https://www.facebook.com/business/news/keeping-reviews-authentic-trustworthy https://growthseed.jp/experts/sns/ugc-newpolicy/</p>	
6/9	 Twitter	<p>▶Product Drops (プロダクト・ドロップ) をリリース 発売開始時間の15分前と開始直後にアプリ内通知を受け取ることができ、通知をクリックすると、それぞれの販売者のウェブサイトの商品を購入できます。</p>	P.05
		<p>https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/introducing-product-drops</p>	
6/24	 Instagram	<p>▶Instagram最新情報まとめ Instagramが、企業がフォロワーとつながり、新しいオーディエンスを引き付けるのを支援すべく行っているいくつかの変更点をまとめました。</p>	P.06
		<p>https://business.instagram.com/blog/instagram-feed-recommendations-changes-announcement/</p>	
6/27	 Instagram	<p>▶リールでブランドを構築する方法 リールは、より創造性と楽しさで自分自身を表現するための理想的な場所であるため、今回は、そのリールの最適な活用方法を紹介します。</p>	P.07
		<p>https://www.facebook.com/business/news/build-connected-brand-with-reels</p>	
6/29	 LINE	<p>▶メッセージ配信・LINEチャットの機能追加 メッセージ配信では、より社内で管理がしやすくなるよう、最終配信者がだれか分かるようになりました。LINEチャットはよりビジネスの訴求がしやすい変更が行われました。</p>	P.08
		<p>https://manager.line.biz/announce/20196679?country=JP https://manager.line.biz/announce/20196661?country=JP</p>	
6/20	 YouTube	<p>▶YouTube最新アップデート内容 今回は、コミュニティとコメント、YouTubeアナリティクスの2つのポイントにおける、直近2週間のアップデート情報をまとめています。</p>	P.09
		<p>https://support.google.com/youtube/answer/9072033?hl=ja</p>	

【Facebook】新しいコミュニティフィードバックポリシーを発表

トピックス

より多くの人々や企業が、評価、レビュー、推奨事項、質疑応答など、顧客からの貴重なフィードバックに依存するようになるにつれ、Metaはその情報に関連性のある信頼できるものに保つことを重要視しました。それによって、新しいフィードバックポリシーでは、レビューが実際の購入経験に基づいていることを確認し、関連性のない不正なレビューは削除されます。

実際の購入経験に基づいたレビューを



出典：<https://www.facebook.com/business/news/keeping-reviews-authentic-trustworthy>
<https://growthseed.jp/experts/sns/ugc-newpolicy/>

新しいポリシーは、レビューが実際の購入経験に基づいていることを確認し、関連性のない、不正なフィードバックをプラットフォームから排除するために作成されました。ポリシー違反を特定するための検出をMetaは改善し実施しますが、疑わしいレビューを見つけた場合は、報告することもできます。不審なレビューをFacebookで報告するには、右上隅にある3つのドットをクリックするか、Instagramでレビューを押し続けるか左にスワイプします。

企業は、Commerce Managerで違反レビューを報告することもできます。報告されると、レビューはMeta社内のレビューチームと共有され、さらに調査されます。レビューがGoogleのポリシーに違反している場合、そのレビューは削除されます。この作業によって、企業を詐欺や悪用から保護し、より透明性と信頼できる製品レビューを人々に提供することができます。

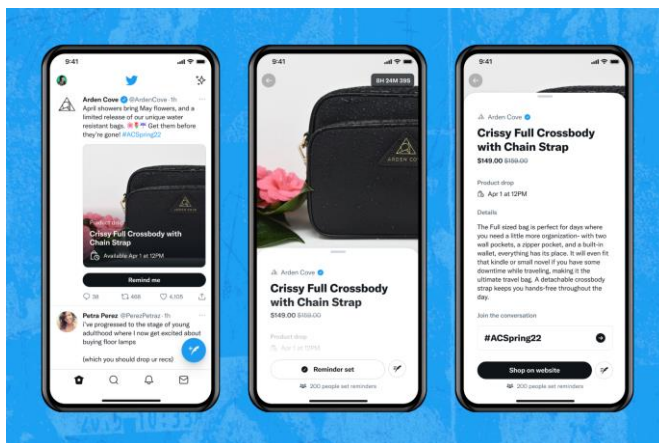
これによってギフティング（インセンティブ）をしてUGC投稿を促す行為はポリシー違反となる可能性があります。例えば、企業がインフルエンサーに商品を送付し投稿依頼をして、「タイアップ投稿タグ」を設定せずに「#PR」とのみ記載した投稿をするなどが挙げられます。インフルエンサー施策やUGCを活用して運用している企業様は、今後より一層注意をする必要があります。

【Twitter】 Product Drops (プロダクト・ドロップ) をリリース

トピックス

Twitterは、アメリカ国内で新しいショッピング機能「Product Drops (プロダクト・ドロップ)」をリリースしました。発売開始時間の15分前と開始直後にアプリ内通知を受け取ることができ、通知をクリックすると、「Shop on website (ウェブサイトでショッピングする)」ボタンが表示され、それぞれの販売者のウェブサイトで商品を購入できます。

気になる商品をいち早く購入



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/marketing/2022/introducing-product-drops

Twitterは、購入者が自分にとって重要なブランドの新商品情報のリマインドを受け取ることができ、販売者は商品の発売など重要な瞬間をリマインドし集客できる、新しいショッピング機能「Product Drops (プロダクト・ドロップ)」をアメリカ国内限定でリリースしました。

Product Dropsでは、販売者が発売予定の商品についてツイートすると、ツイートの最後に「Remind me (リマインドミー)」ボタンが表示されます。購入者がこのボタンをタップすると、発売日に再度通知するように設定できるため、発売日をすっかり忘れてしまうというのを防ぐことができます。発売開始時間の15分前と開始直後にアプリ内通知を受け取ることができるため、商品を早く購入できるようになります。通知をクリックすると、「Shop on website (ウェブサイトでショッピングする)」ボタンが表示され、それぞれの販売者のウェブサイトで商品を購入できます。

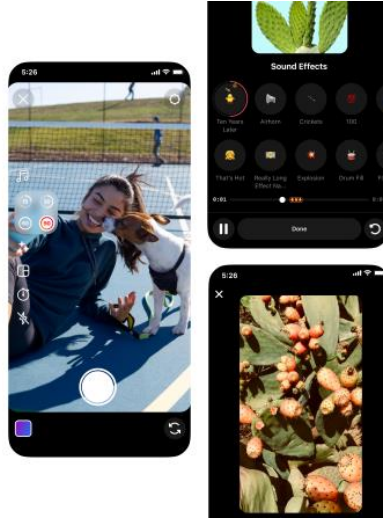
また、購入者が「Remind me (リマインドミー)」ボタンをクリックする前に、商品や価格、口コミ情報をもう少し詳しく知りたい場合は、販売者のツイートをクリックすると、商品の説明ページが開き、必要な情報をフルスクリーン画面で確認できます。このページには価格、商品写真や詳細な説明のほか、ツイートする際にクリックして使えるハッシュタグも掲載されているため、他の購入者の口コミをTwitterで簡単にチェックできます。今後、日本でも使用できるようになることが想定されますので、企業のTwitter運用者のみなさまは要チェックです。

【Instagram】Instagram最新情報まとめ

トピックス

ユーザーは友人・家族・興味関心と繋がるためにInstagramを使用します。ビジネスは興味関心の大部分を占めており、アカウントの90%が少なくとも1つの企業アカウントをフォローしている状況です。そんな中、企業が多くユーザーとつながり、体験を向上させるために、Instagramで検討している変更点をまとめました。

数々のInstagramの変更点



出典：<https://business.instagram.com/blog/instagram-feed-recommendations-changes-announcement/>

・フルスクリーンフィード

現在、動画を前面中央に配置したフルスクリーンフィードをテストしています。

・コンテンツの推奨

まだフォローしていないユーザーにコンテンツを推奨することで、企業が新しいオーディエンスにリーチできるように支援できるように検討中とのことです。

・オリジナルコンテンツに焦点を当てる

Instagramでより多くのコンテンツを推奨するため、クレジット、配信、成長、収益化は元の作成者に委ねることが重要です。[リール]タブや[フィード]などの推奨事項で、元のコンテンツの配布を優先することを目的とした更新を行ったとのことです。

・リール

現在ユーザーのInstagram閲覧時間の20%がリールを見ているというデータがあるほど、急成長中の投稿フォーマットですが、直近で多くのリリースがありました。

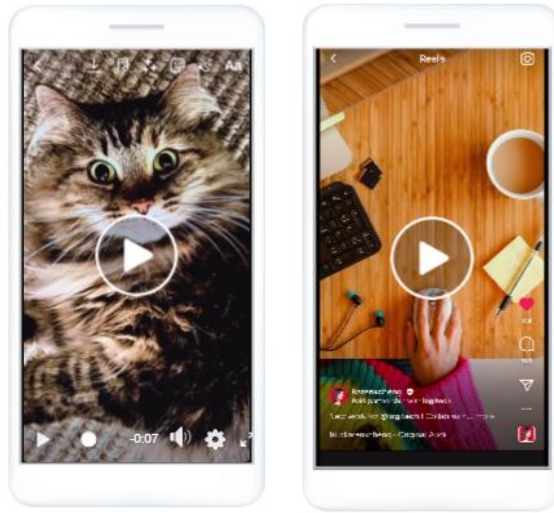
- ①テンプレートからリールを作成出来るように
- ②動画の長さが90秒に延長
- ③サウンドエフェクトの活用とオーディオの取り込みが出来るように
- ④ストーリーズ同様「ステッカー」を使用してデコレーションが可能に

【Instagram】 リールでブランドを構築する方法

トピックス

Instagramのリールは、“娯乐的”で“想像力豊か”で“教育的”なビデオコンテンツの宝庫に成長しました。リールは、ブランドがグローバルステージで発見され、より創造性と楽しさで自分自身を表現するための理想的な場所であるため、今回は、そのリールの最適な活用方法を紹介합니다。

リールを活用することでブランドイメージをアップ



出典：<https://www.facebook.com/business/news/build-connected-brand-with-reels>

■ 釘付けにする

ブランドリフトが目的であれば、リールの最初の数秒間でブランドを強調すること。コンバージョンが目的であれば、製品やサービスを紹介することをおすすめします。

■ 場面転換でクリエイティブに

リールでは、視聴者を楽しませ、ブランドの個性をアピールするために場面転換を試してみましょう。様々なエフェクトを使用することによって常に新鮮さを保つことが可能です。

■ リズムを合わせる

音楽に合わせて動画を作成しましょう。リール動画の80%以上は音声ONで閲覧されています。また、オートキャプションを使用するように心がけることも重要です。

■ トrendに敏感であれ

リールには最新のエフェクトを使いましょう。また最新のコンテンツがあれば積極的に参加しましょう。

■ コラボレーションを模索する

クリエイターとのコラボレーションを活用して、ブランドストーリーを新鮮な方法で伝えましょう。

■ 本物であること

リールは本物の良さが活きる場所です。自社らしくブランド価値を反映したリールを作りましょう。

【LINE】メッセージ配信・LINEチャットの機能追加

トピックス

メッセージ配信・LINEチャットにそれぞれ新機能が追加されました。メッセージ配信では、より社内で管理がしやすくなるよう、最終配信者が誰か分かるようになりました。また、LINEチャットでは、よりビジネスの訴求がしやすい変更が行われました。

より使いやすい機能に



出典：<https://manager.line.biz/announce/20196679?country=JP>
<https://manager.line.biz/announce/20196661?country=JP>

▼メッセージ配信

・最終更新者を表示

LINE管理画面にてメッセージ配信を作成および更新した最終更新者が確認できるようになりました。

※ビジネスIDに設定している名前が表示されます。

(アカウントの権限などにより、その他の表記になる場合があります)

※機能リリース以降に作成および更新されたメッセージが対象となります。

▼LINEチャット

・配信コンテンツに「カードタイプメッセージ」を追加

LINEチャットから、カードタイプメッセージの配信ができるようになりました。

商品やサービスなどをまとめて特定の顧客に配信することができます。

・グループチャットの表示名の変更

グループチャットの表示名が変更可能になりました。

任意の表示名が設定できるため、グループチャットの管理がしやすくなります。

【YouTube】 YouTube最新アップデート内容

トピックス

YouTubeではクリエイター向けに定期的にアップデートを行っています。今回は、コミュニティとコメント、YouTubeアナリティクスの2つのポイントにおける、直近2週間のアップデート情報をまとめています。コミュニティとコメントでは、より他アカウントとのコミュニケーションを、アナリティクスではより深い分析を行えるようになりました。

クリエイター向け最新情報まとめ



出典：<https://support.google.com/youtube/answer/9072033?hl=ja>

▼コミュニティとコメント

・すべてのチャンネルでメンションが利用可能:

チャンネル登録者数に関係なく、すべてのチャンネルは「@」記号を使用することで、他のチャンネルにメンションしたり、メンションされることができるようになりました。

メンションする方法は、

- 1、「@」記号の後にチャンネル名を入力します。
- 2、おすすりリストからチャンネル名を選択します。

▼YouTube アナリティクス

・YouTube アナリティクスの新しい [コンテンツ] タブ:

YouTube アナリティクスの新しい [コンテンツ] タブでは、動画、ショート動画、ライブ、投稿ごとにリーチレポートとエンゲージメントレポートの内訳を表示できるようになります。これにより、チャンネルのパフォーマンスに対する貢献度をすべてのコンテンツについて把握することができます。

・YouTube モバイルアプリのアナリティクス:

人気のショート動画や総再生時間などのアナリティクスレポートを YouTube モバイルアプリで確認できるようになりました。

2022年7月14日(木) フルスピード開催セミナー

ついにショップ機能・広告事業開始！ 今話題のPinterest運用ポイントとは？

インターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、「ついにショップ機能・広告事業開始！今話題のPinterest運用ポイントとは？」と題した無料オンラインセミナーを2022年7月14日（木）11時より開催いたします。
またご希望の方向けに、SNSに関する個別相談会も実施いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。7月12日（火）18時まで受付可能
<https://growthseed.jp/seminar/20220714-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧

<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです

- ・企業のSNS運用担当者
- ・企業のSNSアカウントを運用しているが課題を感じており、新しい手法を探している担当者
- ・Pinterestアカウントの運用を検討している担当者
- ・企業のPinterestを運用しているが、どう運用すべきか分からない担当者
- ・企業の広報、マーケティング担当者
- ・企業のブランド責任者

※恐れ入りますが、同業他社さまのご参加はご遠慮いただく場合がございます。

■セミナー内容

- 11時00分～11時03分 ご挨拶・プログラム説明
- 11時03分～11時40分 Pinterest運用のポイント紹介（木下・林）
- 11時40分～11時55分 質疑応答とアンケート回答

休憩

- 12時00分～12時30分 個別相談会 ※希望者限定

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。





オンライン開催・参加無料

＼ついに**ショップ**機能・**広告**事業開始！／

今話題のPinterest 運用ポイントとは？



2022.7.14 **木** 11:00～12:00



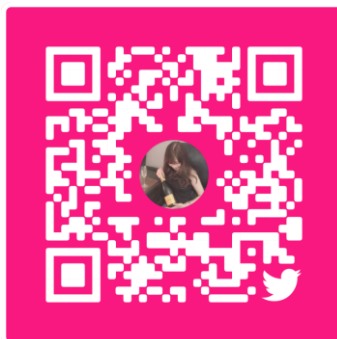
株式会社フルスピード
ソーシャルメディアマーケティング事業部
コミュニケーションデザイン部
木下 楽

ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



らくりーむ



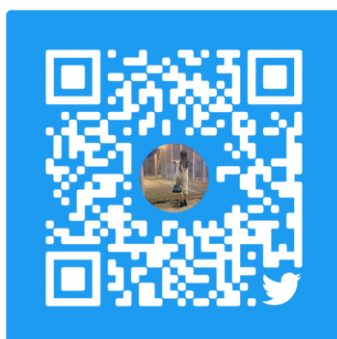
オナシ丸 | FS部屋所属



芦田央 SNSコンサル



こざかいさん | FS



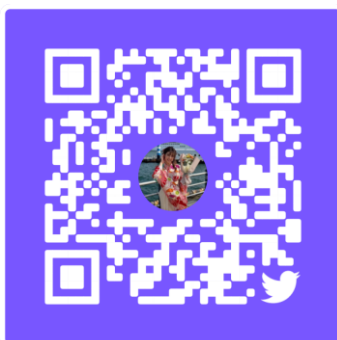
こじさん | YouTubeの業者をやっているキラキラしていないタイプの人、
こじれたおじさん | 根本碧



ずーこSNSコンサル



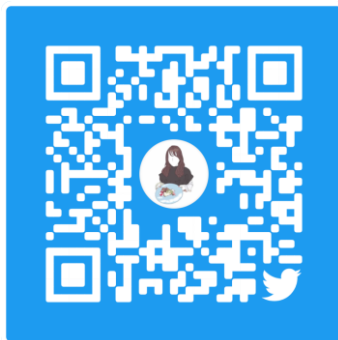
いしはらみほ



まうす@企業アカの中の人



はやび SNSマーケ



月刊SNSレポート 2022年7月号
Monthly SNS Report Vol.036

発行 2022年 7月 7日
発行者 ソーシャルメディアマーケティング事業部
SNSコンサルタント 林
発行所 株式会社フルスピード (<https://www.fullspeed.co.jp/>)
東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F
03-5457-7727
お問い合わせ 【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp

SNS最新
トレンド情報など
発信しています♪

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた現時点での情報です。
2. 無断複製・無断配布・無断公開は禁止しております。



Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”

